

(7) 過大規模校の推移

過大規模校は、児童・生徒の急増期(昭和56年当時)には27校あったが、分離新設の実施や児童・生徒数の減少に伴う自然解消によって減少を続け、平成11年度になくなった。その後、平成14年度、平成17年度、平成20年度に1校ずつ増加し、3校が過大規模校となった。

そして、平成22年度には小学校が1校減少、平成26年度には小学校が1校増加となり、平成27年度には中学校が1校増加となった。平成28年度は小学校が2校減少した。

表8 過大規模校の推移

(校)

年 度 区 分		22		23		24		25		26		27		28	
		増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減
小 学 校	増		2		2		2		2	1	3		3		1
	減	1												2	
中 学 校	増		0		0		0		0		0	1	1		1
	減														
計	増		2		2		2		2	1	3	1	4		2
	減	1												2	

(注) 1. 過大規模とは、31クラス以上(特別支援学級を含む)の学校。

2. 学校数は、各年度の5月1日を基準としている。